

日冷倉協発第 133 号

2019 年 3 月 18 日

寄託者 各位

一般社団法人 日本冷蔵倉庫協会
会長 大谷 邦夫



輸入コンテナに対するデマレージ発生問題についてのお願い

謹啓

早春の候、貴社ますますご清栄のこととお喜びのことと申し上げます。

平素は当協会所属の会員各社に対しご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、近年多発している自然災害及び経済環境の変化に伴う輸入コンテナの物流に於いて、多くの課題が発生しております。なかでも、デマレージ発生問題は私共の会員にとって重要なものとなっております。

この発生原因をあげますと、

- ① 台風等の自然災害多発による港湾施設等の被災
- ② 海上輸送航路集約による特定港湾へのコンテナ集中
- ③ 上記①②に伴うドレージ混雑及び輸送力不足
- ④ 大型連休に伴う長期休業
- ⑤ 冷蔵倉庫業界及び港湾における労働力不足
- ⑥ 処理能力を超えた貨物量による冷蔵倉庫の混雑

等が考えられます。

いずれも当協会会員各社単独では解決・改善が困難な課題です。

その中で日本冷蔵倉庫協会として会員各社に以下のことの再確認を進めております。

- ① デマレージ発生時の船社への支払いは原則輸入者であること
- ② 輸入貨物に対する料金（通関を含む輸入諸費用、荷役料、保管料等）には追加発生した検査費用やデマレージ、ディテンション料金は含まれないこと

寄託者各位には経済環境厳しい折から誠に恐縮に存じますが、会員各社より以上の内容を踏まえたご相談をさせていただく際には、何卒事情をご賢察のうえご対応をお願い申し上げます。

敬白